



# みんなの回生

題字揮毫  
元県知事・前川忠夫



- 新年のご挨拶-理事長・副理事長・病院長・副院長(看護部長)- … 2、3
- 新たな国民病 慢性腎臓病 (CKD) …………… 4、5
- 外科ってどんどこ？手術って怖いのか？ …………… 6、7
- 経口薬登場で変わるC型肝炎治療 …………… 8
- 接遇インストラクターを中心に  
院内の接遇改善に取り組んでいます …………… 9
- フットサル …………… 10
- 職員旅行・患者のみなさまのご意見とお返事 …………… 11
- 外来診察予定表 …………… 12

### ● 医事課より患者さまへお知らせ

平成18年3月より、保険証確認は各科外来におきまして、いずれかの科のみでの御提示となりました。毎月初来院日及び保険証が変更されました際には必ず御提示くださいますようお願いいたします。

### 回生病院理念

皆さまに愛され信頼される病院を目指します

### 回生病院基本方針

- 一、私たちは、質の高い医療を提供します
- 二、私たちは、保健・医療・福祉と連携を図ります
- 三、私たちは、予防医療の充実に努めます

### 患者さまの権利と責務

- 一、患者さまには、最善で公平な医療を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療内容について十分な説明と情報を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療行為について選択・同意・拒否する権利があります
- 一、患者さまには、個人情報を保護される権利があります
- 一、患者さまには、自らの健康に関する情報を提供する責務があります
- 一、患者さまには、病院の規則を守る責務があります

2015年1月

277号





## 新年のご挨拶

理事長 松浦一平

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年も多くのお出来事が世の中を騒がせた1年でしたが、やはり12月に行われた衆議院解散選挙は我々国民にとって大変重要な出来事であったことは言うまでもありません。自公与党の圧勝でありましたが、投票率（戦後最低）より今回の選挙に対する国民の関心の低さは、今後もアベノミクスを進めていくであろう与党に対する期待だけではなく、いまだ景気回復を実感していない国民の政治に対する不信感をあらわしていると感じています。結果はどうであれ、今後の景気回復を願うばかりですが、既にはじまった人口減少及び超高齢化社会を迎えた我が国において、今後さらさら厳しい経済情勢が続くのではないかという不安を多くの国民が抱えているのは間違いありません。

医療に関しての大きな出来事といえば、昨年4月に行われた2年毎の診療報酬改定でしたが、やはり超高齢化社会を迎えた我が国においてさらなる医療及び介護費用等の増大は避けられないのが現実であり、厳しい経済状況のなかで安定した医療いかにして継続していくかを見込んだ大変厳しい内容でした。消費税増税も重なり、多くの医療機関の経営状況が厳格化しているのが現実である。

回生病院は1956年（昭和31年）に開設され、これまで病院周辺の皆様をはじめ多くの方々のご支援により今日まで地域の中核病院としての役割を担うことができました。今後も安全で質の高い医療を多くの皆様に提供できるよう、職員一同これまで以上に努力精進してまいります。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



## 新年のご挨拶

副理事長 小川維二

あけましておめでとうございます。回生病院は本年も地域の方々に良質な急性期医療を提供できるように精進致しますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年の回生病院は関節外科センター病棟、精神科外来診療室、産科待合室、メヂカルサポートセンター、言語療法室等を新設しました。整形外科は最近、関節外科、脊椎脊髄外科、外傷外科、手の外科等に細分化されてきております。関節外科センター病棟は細分化されつつある整形外科診療に対応するために新設したものです。回生病院でも整形外科は関節外科、脊椎脊髄外科、手の外科、外傷整形外科等に分かれ、それぞれに専門医が診療をしております。精神科外来診療室の新設は高齢化社会のなかで、認知症等の増え続ける精神疾患患者の要望に沿ったものです。産科待合室はこれまで廊下待合をしておりましたので、妊婦の方に落ち着いて診察待ちをしていただくために新設致しました。子供連れで来院して頂いても、くつろげるように、ゆとりのある広い待合室にしています。メヂカルサポートセンターは入院時のご案内、院内設備のご説明、患者さんの病歴・薬歴等をお聞きし、入院後の診療に役立てるために設置したものです。新棟には、喫茶と簡単な買い物のできるローンも併設いたしました。入院患者様にはリラククスできるひとときを、外来患者様には待ち時間利用を、また、お見舞い等にお越しの方々にはちよつとした買物を、と考えて新設いたしました。お気軽にご利用くださいませ。その他、表示の改修、玄関口の案内係の新設等、地域の方々には便利で、より充実した医療を提供できるように努力を致してまいりました。今年度は若い先生方も増える予定です。元気な活力のある回生病院にしたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

本年は、国の施策として、後期高齢者国民保健・介護保険への都道府県への移行、医療保険と介護保険の一体化等の医療の形を大きく変えようとする議論がされております。回生病院は国の施策に準じつつ、地域の皆様の急性期疾患に対応できますように職員教育、院内整備を行なってまいります。特に、救急医療・災害医療に注力したいと考えています。救急病院として24時間、365日断らない医療機関、また、災害拠点病院として大災害に備えて食糧、水、医薬品、燃料の備蓄、院内のマニュアル作り、災害医療訓練等の実施等を行う予定にしております。

回生病院は急性期医療を提供する地域の拠点病院として、日々精進する所存でございます。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2015年1月 元旦





## 新年のご挨拶

病院長 鎌野周平

明けましておめでとうございます。地域の患者様方にも回生病院にとっても、ひつじ年の本年が健康で平穏な年でありますように、心よりお祈りいたします。

回生病院は、坂出市及び中讃2次医療圏の中核病院として、昭和31年に設立されて以来60年間の長きにわたって地域の皆様方とともに歩んできました。高度成長期の働き手であった皆様の健康をお守りしてきましたが、成長を支えてきた世代は高齢化して出生率の低下とあいまって、我が国は少子高齢化社会となって来ています。特に地方ではその傾向が顕著で75歳以上の後期高齢者が増加しています。回生病院は、これまでの「ただ治す医療」から「治し支える医療」へと大きく舵を切っています。県内に4病院ある地域医療支援病院の一つである回生病院は、地域の開業医先生や施設様と密接な関係を築いてきました。今後増加する在宅医療に対しても、その担い手である地域の開業医先生や施設様の後方支援を行ってお手伝いして行きたいと考えています。また高齢化が進めば、必然的に認知症患者も増加します。回生病院は、県内では数少ないメンタルヘルズ科を有する総合病院であり、中讃地区の認知症患者医療センターの認可・指定を受けています。

来るべき高齢化社会のニーズに対応し変貌している回生病院を、今年も変わらず御支援下さいますようお願いいたします。



## 新年のご挨拶

副院長・看護部長 横山重子

新年あけましておめでとうございます。

回生病院は、波穏やかで優美な瀬戸の海と島々、春には桜の舞う聖通寺山などが見渡すことができ、私たちに癒しを与えてくれます。歩を止めるほどの激しい悲しみにあつたとき、病院から見える草木や海などの自然が癒してくれたことが思い出されます。

1年を振り返ると、毎日さまざまな問題への対応・解決に追われていたように思います。とりわけ、倫理的問題を含んだ事象の傾向が多いたと感じるこの頃です。私たちは患者さん・ご家族に「回生病院を選んで良かった」と満足していただけるよう、ケアリング能力の向上と安全で質の高い看護サービスを心がけておりますが、倫理に関する問題に困難さを痛感しております。

倫理的問題は、科学技術の進歩とともに変化し、今後ますます複雑になっていくことが予測されます。たとえば、i p s細胞、高齢化社会における医療資源の配分、医師・看護師不足といった問題です。また、最近ニュースで頻繁に取り上げられた「マタニティハラスメント」など、同じ職場で働く者に対してのいろいろな場面でのハラスメントも重要な問題です。

倫理は専門職として重要な側面で、「日々の実践の中の倫理」にこれまで以上に、倫理に看護の声を反映させるには、看護ケアに一層関心を向ける必要があります。すなわち、医学における倫理的問題とは違うのだという考えです。看護師がより大きな「場」で機能を発揮するには、さまざまな能力の中でもとりわけ倫理の知識（文化、職場風土・価値観・法律）と、それに関わる感受性が求められているのではないのでしょうか。倫理は価値と切り離せないもので、意見の対立、異なる考え方に対して尊重し耳を傾け、キャリア（個人の人的成長や自己実現）開発につなげていきたいものです。

看護師は、看護の責務を果たすために全力を注ぐ必要があります。この点をより一層自覚し、前進してまいりたいと考えております。今後とも、皆さまの暖かいご支援とご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。

新たな国民病

# 慢性腎臓病 (CKD)

慢性腎臓病 (CKD) とは慢性に経過するすべての腎臓病を指します。

あまり耳にしないかもしれませんが、実は患者さんは **1,330 万人** (20 歳以上の成人の 8 人に 1 人) いる\*と考えられ、新たな国民病ともいわれています。



生活習慣病 (高血圧、糖尿病など) や、メタボリックシンドロームとの関連も深く、誰もがかかる可能性のある病気です。腎臓は体を正常な状態に保つ重要な役割を担っているため、慢性腎臓病 (CKD) によって腎臓の機能が低下し続けることで、さまざまなリスクが発生します。

\*エビデンスに基づく CKD 診療ガイドライン 2009 (社団法人 日本腎臓学会 編) より

## ◆CKD の初期症状

慢性腎臓病 (CKD) は初期には**自覚症状がほとんどありません**。

それが、慢性腎臓病 (CKD) の怖いところで、患者を増加させている原因のひとつになっています。そして腎臓は一度あるレベルまで腎臓機能が悪くなってしまうと、**自然に治ることはありません**。放っておくと、どんどん進行して取り返しのつかないことになる可能性があります。



## ◆CKD が進行すると現れる症状

進行すると、次のような症状が現れてきます。

### 夜間尿



夜間に何度も  
トイレに…

### むくみ



靴や指輪が  
きつくなる

### 息切れ



早歩き程度で  
息が切れる

### 貧血



立ちくらみや貧血が  
頻繁に起こる

### 倦怠感



疲れやすく、  
いつもだるい感じ

これらの症状が自覚される時は、すでに慢性腎臓病（CKD）がかなり進行している場合が多いといわれています。

## ◆早期発見・早期治療

定期的に健康診断を受け、尿や血圧の検査をすることで早期発見につながります。

特に尿たんぱく陽性の方は要注意ですので、病院でくわしい検査を受けるようにしましょう。

**気になる症状がある方は、お近くのかかりつけ医に相談しましょう！**

回生病院では、かかりつけ医からの紹介による診断のための検査、家庭での食事療法などの指導を行っております。

（回生病院 泌尿器科 松本 尚）

## 外科ってどんなところ？手術って怖いのか？

回生病院 外科 三浦 歓之

体の調子が悪くなって病院に来て、「治すために手術が必要ですね」って言われると、みなさんどうでしょう？病気がなおるといいう上向きな感情よりも、どちらかという、不安、痛み、恐怖などが頭を駆け巡るのではないのでしょうか。

診察に来られると、問診を受け、触診や聴診、血圧や熱を測り、採血、レントゲンやエコー、CT、内視鏡などの各種検査を行います。それらの結果から、体調が悪くなった原因、診断名、臓器の機能の状態などがわかってきます。治療のプランを立てていく中で、手術治療のほうが早期回復、再発防止、病気の根治の可能性が高いと判断した場合、我々は患者様に手術を受けていただくことをお勧めしています。



ここで、当院外科で診療している疾患の中で、手術を検討する代表的な疾患を挙げてみます。

- ▶ 良性疾患（体の構造が変化してしまった病気や細菌が原因で体が悪くなる病気など）
  - 上腹部、みぞおちの痛み⇒
    - 胃潰瘍・十二指腸潰瘍（胃や十二指腸の粘膜がストレスや胃酸等で薄くなる）
    - 胆嚢結石症、総胆管結石症
    - （食事の消化を助ける働きをする胆汁という成分が固形化し、つまりを起こす）
    - 胆嚢炎（胆石などが原因で胆嚢に細菌感染がおきる）

- 下腹部の痛み⇒虫垂炎（みぞおちから右下腹部に痛みが出るといわれます）
  - 大腸憩室炎（大腸の壁に弱い部分ができ、側腹部が痛む）

- 股の付け根にしこりをふれる
  - ⇒そけいヘルニア（腹筋の隙間に腸が入り出す穴ができる）

- 足を伸ばすと痛い、お腹に痛みが出る
  - ⇒大腿ヘルニア、閉鎖孔ヘルニア（骨盤の筋肉や骨の隙間に腸が挟まる状態）

- おなか全体の張り、絞られるような痛み
  - ⇒腸閉塞（小腸が小腸同士や他の臓器などと引っ付き、便が通過できなくなる）
  - 腸捻転（大腸のねじれがおきる）



お尻の痛み、出血

⇒内痔核、外痔核（肛門周囲の血管が浮き出る）

肛門周囲膿瘍（肛門周囲の皮膚に膿が溜まる）

痔瘻（直腸とつながる膿の道ができる）

足の表面の血管が浮き出る⇒下肢静脈瘤



▶がんなどの悪性腫瘍

（放置するとで大きくなったり、多臓器に転移する可能性がある病気）

発生部位：甲状腺、食道、胃、小腸、大腸、肝臓、胆管癌、胆嚢癌、膵臓、乳房など

あくまで代表的なものなので、これら以外にも手術を検討させていただくものもありますが、特に、悪性疾患において、発生初期は症状が出にくく、がん検診などで偶然見つかることもあります。他の病気と似た症状を起こすものや、症状が出て受診された時にはある程度進行していることもあります。

こんなお話をすると、「病院に行くとい悪い病気が見つかる、手術されるかもしれない」と、さらに不安な気持ちになってしまわれるでしょうか。我々回生病院スタッフ一同は、地域の皆様が、これらの疾患によって快適な日常生活を妨げられることのほうが、よっぽど悲しくて避けねばならないことと考えております。開業医の先生方や検診センターと連携をとり、当院を上手に利用していただくことで、疾病の早期発見、早期治療、再発防止につながる体制を整えています。その中で手術が必要と判断した場合は、できるだけ不安や痛みを解消できるように、検査結果や、手術の方法、内容、合併症、他の治療の選択肢なども含めてできるだけわかりやすく、ご理解いただけるように説明させていただいております。

手術による体の負担を軽減するための手術術式の選択（腹腔鏡手術、麻酔の方法など）、手術全般にわたる身体的、社会的、精神的負担を軽減するために、外科以外の医師と連携したり、他職種のスタッフとも密に連携をとりながら、皆様をチームでサポートしていきます。

どんな些細なことでも結構ですので、体のことで不安を感じたり、手術に関してのご相談、ご質問がある場合はぜひ当院のスタッフにお声をかけてください。



# 経口薬登場で変わるC型肝炎治療

副院長 細見 直樹

「C型肝炎」という病気を、みなさまも一度は耳にしたことがあるでしょう。C型肝炎は主に血液で感染するため、まだ検査が十分でなかった時代の輸血や、衛生状態が良くなかった時代の注射針などで感染した人が多く、今となつては高齢者の割合が高くなりました。

C型肝炎は感染すると多くが慢性肝炎に移行し、放置すると肝硬変や肝がんになる恐れがある病気で、驚くことにC型肝炎に感染していない人と比べると、発がんリスクは数百倍とも言われています。またたちの悪いことに、C型肝炎に感染していても自覚症状はほとんどなく、肝硬変や肝がんになって初めて気が付くことも稀ではありません。このためみなさま方も、一度は肝炎検査をお受けになられるようお勧めします。

さて、このように放置すると厄介なC型肝炎ですが、平成4年からインターフェロン注射を使った治療が始まり、その後治療法の進歩によって肝炎治癒率は飛躍的に向上しました。しかしいつの時代もインターフェロン注射を用いることに変わりはなく、インターフェロン特有の副作用によって、C型肝炎治療は「しんどい」「こわい」といったイメージが付いてしまったのも事実です。

ところが平成26年夏、条件付きではありますが、インターフェロン注射を用いない飲み薬だけの治療が認可され、強い副作用のない夢のような治療法と注目されています。これによって、今までインターフェロン治療を受けられなかった高齢者や肝硬変の方などでも、安全に治療を

受けられるようになりました。ただ耐性ウイルスの出現や肝機能上昇など、まだ克服しなければならない問題点もありますが、今後1～2年以内には更に副作用が軽減され、治癒率もほぼ100%となる新薬の登場が期待されています。

今までインターフェロン注射が怖くて治療をためらっていた方も、一度当院消化器内科を受診してみてください。





## 接遇インストラクターを中心に

# 院内の接遇改善に取り組んでいます

接遇改善推進委員会（広報委員）

当院では、平成26年4月より接遇改善推進委員会を発足し、職員の接遇意識向上の為、年間計画に沿った接遇改善活動を実施しております。

その活動の中心となる職員として、現在院内では5名が「接遇インストラクター養成講座」を既に受講しておりますが、更なる活動を推進する為、新たに5名の職員が平成26年10月より5ヵ月間（計6回）の同講座を受講しております。



この講座では、これからの医療・介護サービスの質を左右する接遇対応の理念・知識・技術の完全マスターと、施設内接遇インストラクターとして求められる接遇改善活動の進め方やスタッフ指導の実践ノウハウを学びます。この講座を受講し、自分たちが習得した事をどのように伝達できるのか、また、どうすれば全職員に接遇に対する意識向上を更に促す事ができるか、試行錯誤を繰り返しながら、日々活動を行っております。

新たに5名のメンバーを加え、全職員が接遇に対する高い意識を持ち続けるように、接遇インストラクターが院内の中心となって今後もこの活動を盛り上げていきたいと思っております。

当院をご利用の皆様が気持ちよく利用していただける病院を目指し、今後も努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



# FUTSAL



## HCU 川西 飛鳥

フットサルは、サッカーの縮小版とよく言われています。サッカーと比べ、コートは小さく、人数もキーパーを含め5人で試合を行います。試合時間もサッカーと比べると短いですが、試合中は休憩する間もなく走り続けるので、体力的にはサッカーと同じくらいしんどく、瞬時の判断を要し、頭を使うスポーツです。

私の所属するフットサルチーム「道楽息子」は、県内の女子フットサルリーグに登録し、現在4連覇中、今季無敗で5連覇を目指しているところです。

週に2回程度、体育館などで2～3時間の練習を行っています。土・日曜日にはリーグ戦があったり、県外遠征にも行っています。

今回、全日本選手権という大会で、県予選を突破し、9月に行われた四国大会で県下初の優勝をし、全国大会出場を果たすことができました。サッカーにおいてもフットサルにおいても、香川県女子は四国では勝てないと言われていました。しかし、4月からチーム体制を新しくし、四国で戦えるチーム作りを目標に一生懸命取り組んできた結果、無敗で四国大会優勝を果たしました。

11月7日～9日に北海道で行われた全国大会では、全国の強豪チームと戦い、試合結果としては予選敗退となってしまいましたが、とてもいい経験ができました。

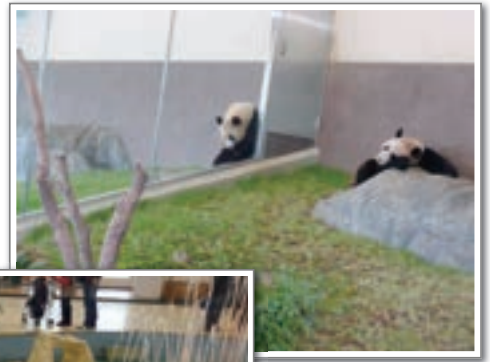
このように、私がフットサルに力を注げるのも、周囲のスタッフの皆さんのサポートがあつてのことなので、感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきたいと思います。また、1月には県選抜の大会もあり、四国大会に挑みます。選手権に続き、四国制覇・全国出場できるよう頑張っていきます。

皆さん機会があれば、フットサルの試合を観に、応援しにきてください。



# 職 員 旅 行

白浜アドベンチャーワールド  
2014年11月8日、9日



## 患者のみなさまのご意見とお返事

### ご意見

説明、「玄関口のサービス（案内係りについて）」

毎月2～3回車通院付添しております。駐車場に車を入れてくる間に本人を玄関口に（車椅子）待たせておりますが、冬などは寒かったりします。時間的なこともあり玄関口～予約の科まで案内して受付していただくと大変助かりますがそのようなサービスの行いはやはり無理なのでしょうか？玄関口に常時案内人を置くことは経理的にも無理ですかね？

### お返事

現在正面インフォメーションに、午前9:00～12:00のあいだ、担当職員が在籍しています。午後の案内については、総合受付にお問い合わせください。尚、介助など必要な時は職員にお声をおかけください。

【副事務部長】

### ご意見

回生病院の玄関に入りますと曜日によっては杖をついた年輩の方々が多数出る人々、入る人々がごちゃまぜで危なくて院内を歩きにくいので介助して下さい。

### お返事

ご本人とお話をしました。今回はじめてこのような状況に遭遇したようでした。今後このような状況に遭遇した時は、近く職員に声を掛けて頂くように説明し納得していただくことが出来ました。大変申し訳ありませんでした。すぐに話し合いを行い、10時30分、13時30分、15時定期的に車椅子の点検を行うことにしました。また何かお気づきの点がありましたらよろしくお願いいたします。

【外来課長】

### ご意見

検査室前のオルゴールの音を止めてください。検査室の前の廊下で順番を待っているとき頭にきんきん響いて気分が悪くなりました。ボリュームを下げるか、検査の前だけでも音楽は止めて欲しいです。他の場所ではオルゴールの音は気にならないのですが、検査の前の廊下はすごく響きます。

### お返事

ご意見をいただいた日は、消防設備の点検日でした。スピーカーの点検時に流すメロディだったため音が高かったのではないかと考えております。すぐ音量を下げてもらいました。申し訳ございませんでした。

【安全管理室課長】

### あたたかいお言葉

4階病棟へ：看護師さんこの度も大変お世話になりました。細やかな心配り大変感謝しております。A看護師さんがいる時のスタッフステーションは、皆がピリッとしていて患者としてもすごく安心できました。これからは課長さんを目指して頑張ってください。看護師さん、学生さん、患者さんの面倒見もよくすばらしいA看護師さんでした。本当に本当にありがとうございました。



# 外来診察予定表

平成27年1月分

科目	曜日	月	火	水	木	金	土
総合内科	午前	鎌野 柴田	渡邊	和田	舟木 伊志嶺	細見	交代制
	午後 13:30~	舟木/伊志嶺	柴田	神野		近藤	
専門外来	消化器科	午前	正木 肝臓専門(20日)予約制	細見	鎌野	渡邊 (16・23・30日) 正木 予約制 肝臓専門(9日)	舟木
	神経内科	午前			宮本 (8日) 松井 (15日)	千葉 (9・16・23・30日)	出口 (10・31日) 久米 (17・24日)
	呼吸器科	午前	近藤	近藤		近藤	近藤
	禁煙外来(予約制)	午後 14:00~ 16:00		近藤			
	血液内科	午前	河内		河内		
	糖尿病センター (糖尿病・内分泌)	午前	桑島 和田		桑島	桑島	桑島(17・31日) 和田
	甲状腺外来	午前 午後	桑原	桑原 (検査)	桑原 (検査)	桑原(予約制)	桑原(予約制)
心臓・血管センター	午前 9:00~	小林(予約制)	小村 (検査・手術)	小村	小村		
女性漢方外来 ペインクリニック科(予約制)	午前 9:00~ 12:00 午後 14:00~ 16:00	野萱	野萱(6・20日)			野萱 野萱(10・17・24日)	
外科	午前	近藤	三浦	近藤 (7・21・28日) 三浦 (14日)	三浦	近藤	三浦
	午後 13:30~	(手術)	(手術)	(手術)		(手術)	
呼吸器外科	午前 午後 13:30~	中村 (手術)	中村 (手術)	徳永	中村 (手術)	中村 (手術)	
整形外科	午前	小川(副理事長) 小川貴之	松浦(理事長) 小川貴之	森田	片山	小川(副理事長) 森田	片山
	午後	(手術)	(手術)	(手術)		(手術)	
手の外科	午前			笠井			
関節外科センター	午前	五味 二宮	大久保 二宮(6・20日)	松浦(理事長)	五味 二宮(8・22日)	大久保	二宮
	午後	五味 16時まで(予約制)	(手術)	(手術)		(手術)	
形成外科 (新患受付 11:00まで)	午前 午後	辻 (手術)	辻 (手術)	辻	辻	辻(23・30日)	辻(17・24・31日)
メンタルヘルス科 初診の受付時間について 午前 8:30~11:00 午後 13:30~15:30	午前	坂東 香川	神前 香川	坂東 香川	神前 坂東	神前 香川	坂東 神前
	午後	坂東 香川	神前	坂東		神前 坂東(こども外来)	
認知症疾患医療センター (予約制)	午後	香川	香川	香川		香川	
産婦人科	午前	小倉浩二 小倉智子	西田	妊婦健診(予約制)	西田	小倉浩二 小倉智子	西田
	午後 14:00~		一ヶ月健診・精密検査 (予約制)			一ヶ月健診・精密検査 (予約制)	
眼科	午前	塩田 湊	塩田 湊	近藤千代	近藤千代	塩田 湊	湊 (10・24日) 藤田 (17・31日)
	午後 14:00~	(手術)	(検査)	(検査)		(検査・手術)	
耳鼻咽喉科	午前	表原	表原	表原	表原	表原	表原 (10・17日) 山田 (24日) 兵頭 (31日)
	午後 14:00~	表原	(手術)	(検査・手術)		表原	
泌尿器科	午前	山本 松本	秋山 山本	高尾 秋山	秋山 松本	松本 秋山	交代制(新患受付 11時まで)
	午後 14:00~	(予約制)	(手術)	(手術)		(手術)	
脳神経外科	午前	沖屋	田村	沖屋	沖屋	田村	田村
	午後	(検査)	清水(脳腫瘍・ 頭痛外来)	清水(てんかん/成人外来)		(検査)	清水(10・24日)
小児科	午前	下河	下河	下河	吉本	下河	下河
	午後	下河 (予防接種・診察15:00~)	下河 (予防接種・診察15:00~)	下河 (予防接種・診察15:00~)		下河 (予防接種・診察15:00~)	
放射線治療センター	午前 午後	竹川	竹川	生島	竹川	竹川	
救急科		関・吉本・乙宗・音成					

2015.1 Vol.277 発行所/社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院 坂出市室町3丁目5番28号 ☎0877(46)1011

### 受付時間

●受付時間:  
午前 8:30~12:00  
午後 13:00~16:00  
木・土曜日 8:30~12:00

●診察時間:  
午前 9:00~12:00  
午後 13:30~17:00  
木・土曜日 9:00~13:00

※各診療科によって異なる場合があります。

### お知らせ

- 各科とも上記の時間帯で受付、診察をおこなっております。ただし、耳鼻咽喉科・泌尿器科の午後の診察は14:00から16:00までとなっております。(予約制)
- 産婦人科水曜日(午前)は、妊婦健診(完全予約制)です。
- こども外来(メンタルヘルス科)の初診は、完全予約制です。診察ご希望の方はあらかじめメンタルヘルス科外来までご連絡ください。
- 女性漢方外来は完全予約制です。診察ご希望の方はあらかじめ女性漢方外来までご連絡ください。

予約受付時間:月・金曜日 9:00~16:30/土曜日 9:00~12:00

※お問い合わせ先:0877-46-1011(代表)

### 小児科より

- 予防接種(予約制) 前日までに予約  
毎週 月・水曜日 13:30~15:00  
毎週 火・金曜日 14:00~15:00
- 一ヶ月検診・乳幼児健診(予約制)  
一ヶ月検診: 平日午前中までに予約  
毎週 火・金曜日 13:30~15:00  
乳幼児健診:  
毎週 火・金曜日 14:00~15:00
- 午後の一般診察(受付)  
月~水・金曜日 15:00~16:30

### 患者相談窓口のご案内

当院では、皆さまからの受診に関する不安・医療費の心配・介護保険や身体障害者手帳等の社会福祉サービスなど医療・福祉に関するご相談に応じています。何か不安な点や気になることがあればお気軽にご相談ください。

- 場所:1階エスカレーター下
- 時間:月・火・水・金曜日  
9:00~12:00/13:30~17:00  
木・土曜日  
9:00~13:00